

■市川九女八 歌舞伎俳優。私淑した市川團十郎から一度は破門されるも、「女團十郎」といわれるほどの名役者に。

いちかわくめはち

孝明天皇・1846＝ 江戸神田豊島町で、川越(埼玉県)の郷士横田彦八の子に生まれる。母はなか。本名守住けい。

幼時牛込赤城町に移り住んで、

ペリー来航・1853＝ 7歳：坂東三江八に踊りをならい、

安政大地震・1855＝ 9歳：

蕃書調所・1857＝11歳：名取となり桂八を名のる。

ついで金沢藩抱えの狂言師坂東三津江に弟子入りし、

桜田門外変・1860＝14歳：

禁門の変・1864＝18歳：

明治維新・1868＝22歳：

明治6年政変 1873＝27歳：\*8代岩井半四郎のもとに入門、岩井糸八の芸名をもらう。

狂言作老藤基輔の妻となり、外神田の薩摩座などで舞台をふむ。

明治14年政変 1881＝35歳：

新体詩抄・1882＝36歳：

\_9代市川團十郎に私淑し、団十郎張りを売りものにして好評を博し、

初の対等条約 1888＝42歳：\_福地桜痴の口ききで団十郎門に入り、市川升之丞の名を与えられる。

帝国憲法発布 1889＝43歳：

美麗な「八重垣姫」や「山姥」で人気を博し、女団洲と呼ばれる。

大津事件・1891＝45歳：

郡司千島探検 1893＝47歳：\_神田三崎座で座頭をつとめるが、

日清戦争始・1894＝48歳：\*同座脱退、新潟で団十郎にことわりなく「勅進帳」を上演、破門される。

日清戦争終・1895＝49歳：\_川上音二郎一座に守住月華の名で出演、翻案劇「オセロ」で伊屋剛蔵の妻を演じた。

八幡製鉄始・1897＝51歳：この頃、\*福地桜痴の斡旋で団十郎門下に帰参、九女八と改名。

ピノコ国産化・1900＝54歳：

日露戦争終・1905＝59歳：

アラク創刊・1908＝62歳：\_川上音二郎・貞奴とともに女優養成所を開き、講師をつとめ、

伊藤博文暗殺 1909＝63歳：

森律子らを育成。また舞台にも時々立ち、

明治天皇没・1912＝66歳：

大正政変・1913＝67歳：浅草みくに座で\_出演中に、没した。

「日本の女性」、